

専門ゼミ/専門科目

科目名	サブタイトル	担当教員	配置学年
都市・地域交通論ゼミ	都市交通と地域交通の現状 および問題点を研究	栗田 善吉	2年次通年
講義の目的	都市交通、地域交通の現状とそれぞれが抱える問題点を正しく認識し、各自が興味を持ったテーマについて、深く学習してもらいます。		
到達目標	各自テーマを設定し、関連する膨大な資料、データの中から、各自のテーマに沿った内容を取捨選択して収集すること、および収集した資料、データの纏めや加工ができる能力を身につけること、さらに、それらをもとに、卒業論文を作成することが到達目的です。		
講義内容	「交通」について学ぶとき、交通機関別あるいは旅客輸送と貨物輸送といった視点からの学習もありますが、本ゼミでは、都市交通、地域交通といった視点で「交通」の現状と問題点について深く学習します。例えば、都市交通に関しては、人口集中による混雑現象や環境問題、一方、地域交通に目を転じれば過疎化による公共交通機関の存廃問題等、未だ解決できていない問題が山積しています。こうした問題を正しく認識し、その解決策を一緒に検討します。		
講義スケジュール	第1講	ゼミメンバー自己紹介、役職者の決定、論文作成の手順やルールの説明	
	第2講	都市交通に関する文献の輪読（都市形成と交通）	
	第3講	都市交通に関する文献の輪読（混雑問題と解消策）	
	第4講	都市交通に関する文献の輪読（交通と環境問題）	
	第5講	都市交通に関する文献の輪読（今後の交通ネットワークの形成と交通問題の行方）	
	第6講	地域交通に関する文献の輪読（地域住民と鉄道の関係）	
	第7講	地域交通に関する文献の輪読（地域住民と路線バスの関係）	
	第8講	地域交通に関する文献の輪読（地域住民と自家用車利用の関係）	
	第9講	地域交通に関する文献の輪読（地域公共交通を守るための自治体の取り組み）	
	第10講	地域交通に関する文献の輪読（地域公共交通を守るための事業者取り組み）	
	第11講	各種交通統計と関連統計の検討、収集・加工方法について	
	第12講	都市交通に関する文献リストの作成	
	第13講	地域交通に関する文献リストの作成	
	第14講	卒業論文執筆企画書の記載方法についての説明	
	第15講	前期のゼミのまとめと夏季休業中の課題について	

講義スケジュール	第 16 講	卒業論文企画書に基づいた調査結果の報告（都市形成と交通）、卒業論文指導
	第 17 講	卒業論文企画書に基づいた調査結果の報告（混雑問題と解消）、卒業論文指導
	第 18 講	卒業論文企画書に基づいた調査結果の報告（交通と環境問題）、卒業論文指導
	第 19 講	卒業論文企画書に基づいた調査結果の報告（今後の交通ネットワークの形成と交通問題の行方）、卒業論文指導
	第 20 講	卒業論文企画書に基づいた調査結果の報告（地域住民と鉄道の関係）、卒業論文指導
	第 21 講	卒業論文企画書に基づいた調査結果の報告（地域住民と路線バスの関係）卒業論文指導
	第 22 講	卒業論文企画書に基づいた調査結果の報告（地域住民と自家用車利用の関係）卒業論文指導
	第 23 講	卒業論文企画書に基づいた調査結果の報告（地域公共交通を守るための取り組み）卒業論文指導
	第 24 講	卒業論文企画書に基づいた調査結果の報告（その他テーマ）、卒業論文指導
	第 25 講	卒業論文概要のプレゼンテーションとディスカッション（都市交通関係 1）
	第 26 講	卒業論文概要のプレゼンテーションとディスカッション（都市交通関係 2）
	第 27 講	卒業論文概要のプレゼンテーションとディスカッション（地域交通関係 1）
	第 28 講	卒業論文概要のプレゼンテーションとディスカッション（地域交通関係 2）
	第 29 講	卒業論文概要のプレゼンテーションとディスカッション（その他テーマ）
第 30 講	本ゼミの総括と卒業論文の提出	
指導方法	受け身の授業ではなく、ゼミ生一人ひとりが主体となって各自のテーマを設定し（学習したいことを自分で決める）、最終的に卒業論文を作成してもらいます。1年間を通して、卒業論文作成に向けての個人指導・支援を行って行きます。時間割の時だけでなく、オフィス・アワー、その他、時間の許す限り対応しますので、早め早めの準備や取り組みを心掛けて下さい（要予約）。	
授業外学習	常に、自らの卒業論文のテーマに関する文献を収集し、読み込んで重要事項をまとめて下さい。また、他のゼミ生のテーマを共有し、質問事項を考えておくとともに、ディスカッションの内容について、メモ書き等でも結構ですので必ずまとめておいて下さい。	
成績評価方法	卒業論文 60%、平常点(調査・報告・議論) 40%	
ステキ	各自のテーマに沿った文献や資料、情報等について、収集方法も含め、逐次、紹介・指導して行きます。	
書籍参考	「論文・レポートの書き方」等、類似した題名の書籍に目を通しておいて下さい。	
事項記	初回のゼミ時に、取り組み姿勢について説明します。	